

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和6年11月25日(2024.11.25)

【公開番号】特開2023-122077(P2023-122077A)  
 【公開日】令和5年9月1日(2023.9.1)  
 【年通号数】公開公報(特許)2023-165  
 【出願番号】特願2022-25505(P2022-25505)  
 【国際特許分類】  
 A 6 3 F 7/02(2006.01)  
 【F I】  
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和6年11月15日(2024.11.15)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、破片画像を表示し、前記有利状態に制御されることを示唆する所定演出を実行可能であり、

前記所定演出における前記破片画像の表示パターンとして、割れ前兆画像を表示した後前記破片画像を表示する第1パターンと、該割れ前兆画像を表示することなく前記破片画像を表示する第2パターンと、があり、

前記第1パターンにおいて前記破片画像が表示されたときに、該破片画像に対応する所定音を出力する一方、前記第2パターンにより前記破片画像が表示されたときに、該所定音を出力せず、

30

前記第1パターンにおいて前記破片画像が表示される前に、オブジェクト画像を表示可能であり、

前記オブジェクト画像が表示される前にエフェクト画像を表示可能であり、

前記エフェクト画像が表示された後に前記オブジェクト画像が表示される場合と前記オブジェクト画像が表示されない場合とがあり、

前記第1パターンにおいて破片画像が表示されるレイヤよりも上位のレイヤに特定画像を表示可能であり、特定画像が表示される前期期間では破片画像が視認困難とされ、前期期間より後の後期期間では、前期期間よりも破片画像の視認性が高められる

ことを特徴とする遊技機。

40

【手続補正2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0006  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0006】

( ) 可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、破片画像を表示し、前記有利状態に制御されることを示唆する所定演出を実行可能であり、

前記所定演出における前記破片画像の表示パターンとして、割れ前兆画像を表示した後

50

に前記破片画像を表示する第1パターンと、該割れ前兆画像を表示することなく前記破片画像を表示する第2パターンと、があり、

前記第1パターンにおいて前記破片画像が表示されたときに、該破片画像に対応する所定音を出力する一方、前記第2パターンにより前記破片画像が表示されたときに、該所定音を出力せず、

前記第1パターンにおいて前記破片画像が表示される前に、オブジェクト画像を表示可能であり、

前記オブジェクト画像が表示される前にエフェクト画像を表示可能であり、

前記エフェクト画像が表示された後に前記オブジェクト画像が表示される場合と前記オブジェクト画像が表示されない場合とがあり、

前記第1パターンにおいて破片画像が表示されるレイヤよりも上位のレイヤに特定画像を表示可能であり、特定画像が表示される前期期間では破片画像が視認困難とされ、前期期間より後の後期期間では、前期期間よりも破片画像の視認性が高められること特徴としている。

10

20

30

40

50